

留 学 報 告 書

作成日:2018年3月25日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: グリーンリバーカレッジ 現地言語: Green River College
留学期間	2017年9月～2018年3月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	1年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2018年3月25日
明治大学卒業予定年	2020年3月

留学費用項目	現地通貨(\$)	円	備考
プログラム費用			
保険料		33,000円	
授業料		854,800円	
宿舍費		497,500円	
生活費		106,300円	
食費		106,300円	
渡航旅費		170,000円	
その他		31,900円	娯楽、学校のサッカーチームの部費
合計		1,799,800円	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)
学生アパート
2)滞在費
4,680ドル
3)部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 OR <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数)
4)設備について
<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input checked="" type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input checked="" type="checkbox"/> 風呂(浴槽) <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> エアコン <input checked="" type="checkbox"/> キッチン <input checked="" type="checkbox"/> インターネット環境 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> その他()
5)住居を探した方法:
グリーンリバーカレッジの斡旋
6)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
滞在費に加え食費もかかるため経済的に厳しい。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?
<input checked="" type="checkbox"/> 利用する機会が無かった <input type="checkbox"/> 利用した:
2)保険について。現地の医療保険に加入しましたか?
<input checked="" type="checkbox"/> した (学校の保険) <input type="checkbox"/> しなかった
3)留学前後での予防接種の必要の有無
<input type="checkbox"/> 有 () <input checked="" type="checkbox"/> 無
4)学内外で問題があったときは誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか?
IP office
5)現地の治安はどうでしたか? また現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか? 実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか?
学校周辺で銃が関わった窃盗があった。学校からのメールで事件等の情報を得た。
6)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか? (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
寮での Wi-Fi はつながりにくい時があった。学校周辺で Wi-Fi を利用できる施設はほとんどなかった。
7)現地での資金調達はどのように行いましたか? (例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)
日本で作ったデビットカードを用いて現金を引き出した。主に明治カードを利用した。
8)利便性、買い物はどうでしたか? また現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば入力してください。
学校から週末にはスーパーなどへの無料のシャトルバスが出ていた。
9)授業料の支払方法、支払時期等について入力してください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)
渡航後のオリエンテーションでいくつか支払いの方法が提示された。インターネットでクレジットカードを用いて授業料を支払った。
10)その他、生活等に関して参考となる事項を入力してください。
バスの運行が少ない。(車の運転は明治大学より禁止されている)

渡航について

1)ビザについて。ビザの種類を入力してください。
ビザの種類(F-1・J-1 など): F-1
2)取得方法、提出書類、取得手続きにあたっての注意点等。
書類提出時の荷物持ち込みに注意する。
3)手続きに要した日数(提出書類の取得からビザ取得まで)
約 30 日
4)出国と帰国の日付を入力してください。(西暦で入力)
出国: 2017年9月12日
帰国: 2018年3月27日
5)経路を入力してください。(例:成田→シカゴ→ニューヨーク→シカゴ→成田)
成田→シアトル
6)現地での出迎え
<input checked="" type="checkbox"/> 有 () <input type="checkbox"/> 無
7)到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容
オリエンテーションが数回と親睦会のようなものがあった。

卒業後の進路について

1)留学を通して生じた、今後の進路についての考えについて教えてください。
英語を生かした職に就きたいとより思うようになった。またもともと興味があった金融についての知識もつけることができた。
2)留学前の単位取得や就職活動に対して工夫した点
英語での授業をできるだけ取るようにした。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
17単位	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めて入力して下さい。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
College Link	
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(2)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に50分が2回
担当教授	Gustafson, Amy
授業内容	学校の施設の利用の仕方。普段の生活の中で起こりうる問題への対応法
試験・課題など	学期末にテストがある。
感想を自由に述べて下さい	大学を効率よく利用し充実した学生生活を送る方法を学べてよかった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Introduction to Business	
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(5)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に90分が2回
担当教授	Zorzi, Nausica
授業内容	ビジネスに関する様々な分野(マーケティングや経済、会計学等)の導入
試験・課題など	毎週末にオンラインでの課題がある。学期末にクイズがあった。
感想を自由に述べて下さい	ビジネスの他の分野に興味を持つきっかけとなった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Intercultural Commication	
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(5)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に140分が2回
担当教授	Denton, Kelsey
授業内容	文化の違いやそれに関わるコミュニケーションの仕方や種類を学ぶ
試験・課題など	中間テスト、期末テストがある。
感想を自由に述べて下さい	宿題の量が多く、それをやりきるだけで精一杯だった。アクティビティも多く退屈しない授業だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Introdocotry Composition	
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input type="checkbox"/> Fall <input checked="" type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(5)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に50分が5回
担当教授	Nelson, Ericka
授業内容	様々なエッセイの書き方を学ぶ
試験・課題など	期限内に提出するエッセイや授業中に完成させるエッセイがある。
感想を自由に述べて下さい	何度も書く機会があり、その都度フィードバックをもらえるのでライティングスキルが向上したと思う。

留学に関するタイムチャート

2016年 1月～3月	大学受験
4月～7月	留学について調べる
8月～9月	語学勉強
10月～12月	出願
2017年 1月～3月	書類の作成
4月～7月	書類の作成
8月～9月	留学に必要なものを揃える
10月～12月	中間、期末試験
2018年 1月～3月	中間、期末試験
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	一番の理由は英語力の向上です。他の学部生と比べてまだまだ足りないと感じていました。そこで IESL を選び英語力の向上を優先させました。また英語を言語としておもしろいと感じていたため、現地に行って実際に使われている英語を学ぼうと思いました。さらに、私は教職課程を履修しており英語の教師として留学の経験を身につけたかったのも留学を決意した 1 つの理由です。教師として十分な英語力を身につけるためのきっかけとし、生徒にこの経験を伝えたいと思いました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	TOEFL で点数を取るための勉強をしました。主に参考書や web サイトを用いました。単語の勉強やテンプレートを考えて準備し、時間配分についても調べました。このような対策をしましたが、足りていなかったと感じています。実際に過去問集を用いて解き、何度も繰り返していればもう少し点数に変化があったかもしれません。試験を受けた回数も直前に 2 度だけなので、早くから 1 度受けておけばよかったと思います。
留学中に役立つ書籍、ウェブサイト等	Z 会の TOEFL 用の単語帳を使いました。受験からしばらくたっていたので単語を思い出すのに役立ちました。専門的な単語も分野別に載っていたので、それも少しずつ身に付けようと努力しました。長文の中で覚えていくものなので、勉強しやすかった印象があります。web サイトは色々あり、どれも役立ちました。特に時間配分について書かれているものやスピーキングについて書かれているものを参考にしました。書籍だけでは限界があるため、そこを補いました。
この留学先を選んだ理由	IESL から始めようと思い、この留学先を選びました。英語力の向上を優先させました。日本人が多いことは留学に関してマイナスに働きそうですが、海外経験がなかった私には有効だったと思います。また、興味のある授業からも選びました。経営の授業に興味があったのでそこに関連するものを体系的に学べたのはよかったです。教職課程を履修しているため、コミュニケーションや教育系の授業を取ることができるのは魅力的でした。
大学・学生の雰囲気	留学生を多く受け入れているため、自分と似たような理由で来た学生が多かったです。特に英語の授業では様々な国からの学生がいて、そのような人たちと知り合うことができました。英語のレベルも自分より少し上の人たちがおり、効率よく英語力を上げることができたと思います。留学生の中には日本人も多く、先輩から有益な情報を聞いて履修や学校行事への参加に役立ちました。
滞在先の雰囲気(寮・アパート・ホームステイ・シェアハウス)	学校が運営する寮を選択しました。敷地の近くに位置していたので通学に関しては快適でした。ルームメイトが部屋を汚したり夜中に物音がうるさかったりしたので、普段の生活では苦労しました。費用もホームステイと比べて高かったことから、ホームステイを選択すればよかったと後悔しています。
交友関係	初めの学期はクラスメイトがある程度固定されていたので仲良くなることができました。英語のレベルで分かれていたのでコミュニケーションも取りやすかったです。次の学期では毎日ある授業を取り、そこで特に友達を作ることができました。前の学期で仲良かった人と同じ授業を取ることができたので、そこでもまた仲良くなれました。留学中、学校のサッカーチームに所属しました。スポーツを通して毎週顔を合わせていたので仲良くなれました。休日にもサッカーをしたりと充実していました。
困ったこと、大変だったこと	留学の初めの頃にネイティブスピーカーと授業で作業することがあり、コミュニケーションに苦労しました。気軽に質問できる友達ができるまでは、授業の内容の理解の面で苦労しました。また食事や入浴でも苦労しました。シャワーのみしか浴びることができない上に、水圧も弱かったので大変でした。大学周りは交通の便があまりよくなく、車がないと移動が大変でした。
学習内容・勉強について	英語の授業は国際日本学部で受けた授業に似た部分もありました。文法とスピーキングを組み合わせたアクティビティなどがあり自分のためになりました。エッセイ書くことも多くライティングスキルが向上したと思います。留学期間中は全体的に宿題が多かったので毎日の勉強は欠かせませんでした。その際、主に図書館を利用しました。

課題・試験について	グループでのプレゼンなどもあり、自分自身の準備をしつつコミュニケーションを図らなければいけません。また条件も厳しく、なかなか納得のいく点数を取ることができませんでした。試験はエッセイ形式や回答を書くものがありました。エッセイはライティングセンターに行き、ミスがないようにしました。回答形式は問題がすでに提示されているものもあり対策がしやすかったです。
大学外の活動について	ハイキングや NBA の試合を見に行くイベントがあり、それらに参加しました。コストを抑えて遊ぶことができたので良かったです。また、サッカーチームに所属していたので、好きなサッカーを通して留学生や現地の学生と仲良くなることができました。
留学を志す人へ	何のために留学するのか明確にすることです。理由がはっきりしていればそれに対する準備や留学先でやるべきことも明確になると思います。またモチベーションも上がり、留学を充実したものにするきっかけになると思います。

1 週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	授業	授業	授業	授業	休息	休息
	宿題	宿題	宿題	宿題	宿題	宿題	娯楽
午後	授業	授業	授業	授業	授業	運動	娯楽
	宿題	宿題	宿題	宿題	宿題	運動	娯楽
夕刻	運動	娯楽	運動	運動	宿題	娯楽	宿題
夜	娯楽	娯楽	娯楽	娯楽	娯楽	娯楽	娯楽